
保健看護実習C（老年）**服部園美 教授
丸岡朋子 講師****3年次後期～4年次前期****3単位・135時間**

【概要・目標】

高齢者の健康・生活について幅広く理解し、高齢者を支える看護の実践を身につける。

- 1) 高齢者の加齢による身体的、精神的、心理的、社会的な特徴を理解し、健康問題や保健上のニーズを見極めることができる。
- 2) 高齢者が利用する在宅や施設サービスの役割や機能を理解し、高齢者が日常生活を自立するための援助について学ぶ。
- 3) 家庭や地域社会における高齢者の生活と健康問題を理解し、生活を支える援助について学ぶ。
- 4) 高齢者に必要な看護を計画し、実施・評価することができる。
- 5) 高齢者を取り巻く看護・医療・保健・福祉の制度や資源について理解し、他職種と連携した看護の役割、活動について学ぶ。
- 6) 高齢者に対し、尊厳のある姿勢や態度を身につけ、看護者としての役割を学ぶ。

【評価】

実習目標達成度（60%）、実習への参加態度（20%）、提出物（20%）

保健看護実習D（精神）**山本明弘 教授
樫葉雅人 講師
早川博子 助教****3年次後期～4年次前期****2単位・90時間**

【概要・目標】

目的：こころの健康問題をもつことで日常生活に支障をきたした人々を「生活者」として統合的に理解し、既習の知識と技術を用いてその人らしい生活を送れるための基礎的な看護実践能力を養うと同時に、援助の人間関係形成の基本的技術を身につける。

- 目標：
- 1) 対象者の個別性を活かした看護過程の展開ができる
 - 2) 対象者の状態に応じた日常生活援助ができる
 - 3) 対象者と看護者との治療的関わりについて理解し実践することができる
 - 4) 精神保健医療福祉サービスの連携と看護職の果たす役割について考えることができる
 - 5) 精神保健医療福祉チームの一員としてふさわしい態度を身につける

実習期間：2週間

実習場所：和歌山県立医科大学附属病院 5-東病棟

社会福祉法人一麦会麦の郷 ソーシャルファームピネル

医療法人宮本病院社会復帰施設 多機能型事業所めばえ 地域活動支援センター櫻

詳細は実習要綱を参照のこと。

【評価】

実習目標達成度（60%）、実習への参加態度（20%）、提出物（20%）